

2020年
3/15(日)

■会場
石川県西田幾多郎記念哲学館
哲学ホール

13:30～15:30

映画上映会

「新聞記者」

(申込不要)

鑑賞無料

監督 藤井道人
脚本 詩森ろば・高石明彦・藤井道人
音楽 岩代太郎
原案 望月衣塑子
「新聞記者」(角川新書刊)
河村光庸
企画・製作 河村光庸
エグゼクティブ・プロデューサー
河村光庸・岡本東郎
プロデューサー 高石明彦
製作幹事 VAP
制作プロダクション The icon
宣伝 KICCORIT
制作 スターサンズ
配給 スターサンズ、
イオンエンターテイメント
製作 2019「新聞記者」
フィルムパートナーズ

+
15:45～17:00
哲学カフェ

■定員 20名
■要申込(先着順)

参加無料

※哲学カフェのみの参加はできませんので、
必ず映画をご覧ください。

進行役 大熊玄

立教大学准教授
石川県西田幾多郎記念哲学館副館長

映画を見た後に、一緒に
語り、考えてみませんか。

石川県
西田幾多郎記念哲学館
Ishikawa NISHIDA KITARO Museum of Philosophy

〒929-1126 石川県かほく市内日角井1
TEL (076) 283-6600 FAX (076) 283-6320
URL <http://www.nishidatetsugakukan.org/>
E-mail nishida-museum@city.kahoku.lg.jp

■facebook でイベント関連情報を随時更新しています。



新聞記者

映画上映会

二〇一九年に公開された
権力とメディアの裏側を描く、
孤高のサスペンス・エンタテインメント！

シム・ウンギョン×松坂桃李



©2019「新聞記者」フィルムパートナーズ

この映画を、**哲学**できるか——

東都新聞記者・吉岡(シム・ウンギョン)のもとに、大学新設計画に関する極秘情報が匿名FAXで届いた。日本人の父と韓国人の母のもとアメリカで育ち、ある思いを秘めて日本の新聞社で働いている彼女は、真相を究明すべく調査をはじめ。一方、内閣情報調査室官僚・杉原(松坂桃李)は葛藤していた。「国民に尽くす」という信念とは裏腹に、与えられた任務は現政権に不都合なニュースのコントロール。愛する妻の出産が迫ったある日は、久々に尊敬する昔の上司・神崎と再会するのだが、その数日後、神崎はビルの上から身を投げてしまう。真実に迫ろうともがく若き新聞記者。「闇」の存在に気付き、選択を迫られるエリート官僚。二人の人生が交錯するとき、衝撃の事実が明らかになる！

交通アクセス

【車利用】北陸自動車道 [金沢東IC]—国道159号線(約20分)
のと里山海道 [白尾IC]—(約5分)

【JR利用】金沢駅—IRいしかわ鉄道線・七尾線(約25分)—宇野気駅—
徒歩(約20分)—哲学館

